

広報文芸

自由律俳句

おおくさの会編集室選

何度塞いでも黽ごつこの穴が恨めしい

茶屋 藤原 寿郎

帰省し孫幼顔消えたくましく

宝谷 長尾 智恵

木陰の椅子にみんなみん蟬の涼しさ貰う

茶屋 小林 道子

咲き続く夏バラの脆き玄関で楽しむ

生山 渡辺 圭子

お気に入りの景色を額に入れてみる

茶屋 長谷川由美子

俳句

駄句駄句会編集室

ペンライト不戦誓いぬ敗戦忌

萩原 岡本 健三

庭蟬やはかなき命啼き競う

宮内 木村萬佐子

亡父^{ちち}守りし監視哨の山雲の峰

宮内 田邊登志美

愛しむや揚げ子炊きし翡翠色

宮内 船越 裕子

初茗荷声なき母の癖惚ぶ

矢戸 和田 淑子

夏空にカーンと白球どよめきに

菅沢 秦 節

静謐をやぶりてカナカナ午前五時

下石見 矢田貝 元

短歌

会う人は異口同音に「暑いねえ！」 猛暑は常で酷暑が襲う

豊漁に秋のさんまをたらふくと 漁師に感謝自然の恵み

フクロウの鳴声聞こゆ心地よき ページをめくり新聞をあさる

爽やかな風に煽られさつそうと 皆で楽しやノルディックウオーク

秋風に揺られてそよぐコスモスの 咲きける花や涼き漂う

働いて働いて来たか旧札の シワの多さよアラ、シミまでも

湯河 山田 司郎

下石見 浅川 三郎

下石見 浅川 三郎

上石見 福田 輝之

上石見 福田 輝之

下石見 佐伯みず

広報にちなんでは、みなさんから投稿のあった俳句・短歌・川柳をご紹介します。



「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

10月の日程

4日(日)、18日(日)

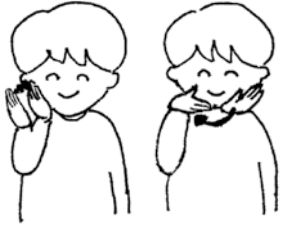
14時～15時30分

場所 道の駅にちなん多目的ホール

【問合せ】

石田由香里(08030529933)

浅野 博美(09097341887)

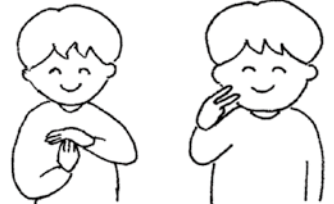


※表現は2種類あります

右の手のひらで右頬を軽く2回叩く

右の手のひらであごを左から右へ撫でる

「松茸」



松

右手人差し指と中指を伸ばし少し広げたら2指の指先を頬にあてる

きのこ

右手は指をすぼめて上に向かせその指先に湾曲した左の手のひら側をのせる

※「手話表現には、色々な表現方法があります。」